

ちゅうい！ 家のまわり 学校のまわり

ひがしに ほんだいしんさい たか  
東日本大震災のとき、高いビルのガラスやタイルがわれて、道路におちてきたところもありました。



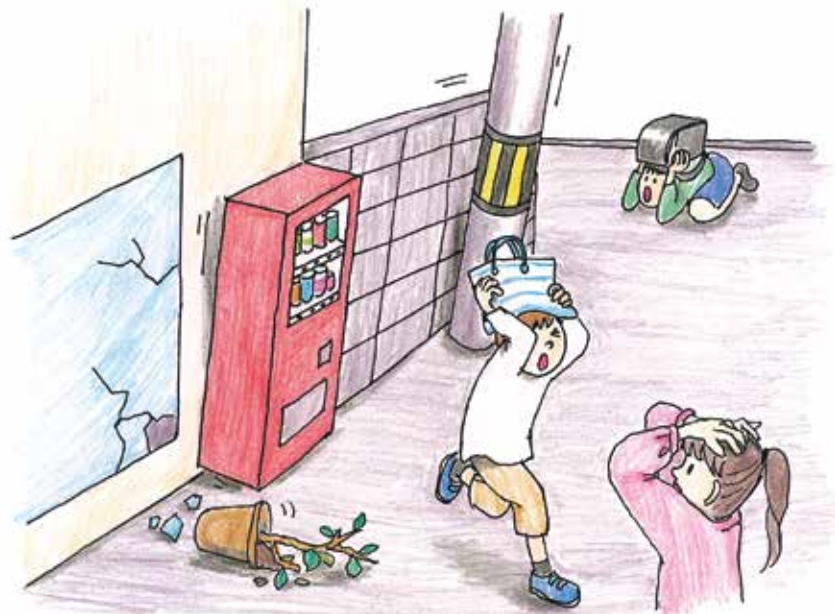
くずれたへい

わたしたちの家や学校のまわりでは、どんなところにちゅういしたらよいかをしらべて、あんぜんにひなんでできるようにしましょう。

1 地しんがおきたら、ちゅういすることは何かな

した え み かんが  
下の絵を見てちゅういすることを考えましょう。

- おちてきそうなもの
- うごいてきそうなもの
- たおれてきそうなもの



2 身のまもり方を考えよう

- まず、自分の身をまもること
- ◇おちてくる、うごいてくる、たおれてくるものからはなれる
- ◇つくえの下などにもぐり、頭をまもる
- ◇あんぜんなところでゆれがおさまるまでうごかない
- ◇おちついて行どうする



ねているときは



エレベーターの中では  
かくかいのボタンをすべておし、さいしょにとまったかいでおります。



のりものなかには  
運転手さんやえきいんさんのしじに  
したがって、おちついて行動しましょう。



みち ある  
道を歩いているときは